

N

F

C

NFC CALENDAR

大ホール(2階)

映画監督 篠田正浩

Masahiro Shinoda Retrospective

2010年2月20日(土) - 3月20日(土)

3月の休館日:

月曜日, 2010年3月29日(月) - 4月5日(月)

※2010年3月21日(日) - 28日(日)は上映はありません。

大ホール

開映後の入場はできません。

定員=310名(各回入替制)

料金=一般500円/高校・大学生・シニア300円/小・中学生100円/

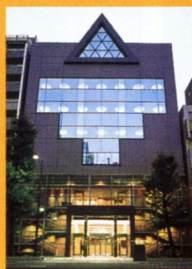
障害者(付添者は原則1名まで)は無料

発券=2階受付

- 観覧券は当日・当該回のみ有効です。
- 発券・開場は開映の30分前から行い、定員に達し次第締切ります。
- 学生・シニア(65歳以上)、障害者の方は、証明できるものをご提示ください。
- 発券は各回1名につき1枚のみです。

東京国立近代美術館フィルムセンター

National Film Center
The National Museum of Modern Art, Tokyo



映画監督
篠田正浩



2010

3

NFCカレンダー
2010年3月号

大ホール 上映作品

映画監督 篠田正浩
Masahiro Shinoda
Retrospective

篠田正浩監督の記念すべきデビュー作『恋の片道切符』が公開されたのは、いまからちょうど50年前の1960年4月のことでした。同年の第2作『乾いた湖』で一躍「松竹ヌーヴェル・ヴァーグ」の旗手として注目を集めた篠田は、その後も詩人・寺山修司や作曲家・武満徹など異種の才能とのコラボレーションを通して新たな映画表現の可能性を探り、1964年の『乾いた花』や『暗殺』、翌年の『美しさと哀しみと』で独自のスタイルと日本的な様式美を確立することになります。

また、1965年に松竹を退社した後は「表現社」を中心とする独立プロへ活動の場を移して『心中天網島』（1969年）、『沈黙』（1971年）などの作品で新しい時代の日本映画をリードし、1980年代以降も『瀬戸内少年野球団』（1984年）、『少年時代』（1990年）、『瀬戸内ムーンライト・セレナーデ』（1997年）の「少年三部作」に代表される良質な日本映画をコンスタントに発表するかわり、『鎧の権三』（1986年）のベルリン国際映画祭銀熊賞受賞、そして『舞姫』（1989年）、『スパイゾルゲ』（2003年）のような国際的スケールの作品でも大きな話題を振りまいてきました。

本企画では、監督引退を公言した『スパイゾルゲ』にいたる29本の劇映画に長篇記録映画1本を加えた計30作品の上映を通して、我が国が世界に誇る映画監督・篠田正浩の足跡とその世界を回顧します。

- 監修・演出 ㊟原作・原案 ㊟脚本 ㊟撮影
- 美術 ㊟音楽 ㊟出演 ㊟解説・ナレーション
- スタッフ、キャストの人名は原則として公開当時の表記を記載しています。
- 特集には不完全なプリントが含まれていることがあります。
- 記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。

1 2/20(土)11:00am 3/5(金)7:00pm

恋の片道切符 (82分・35mm・白黒)

篠田が助監督室の『シナリオ集』に発表した「怒りの祭壇」を、ニール・セダカのヒット曲を使うことを条件に監督したデビュー作。「和製プレスリー」とも呼ばれた小坂一也や平尾昌章(昌兄)を主演に据え、ロカビリー・ブームの世相と風俗を背景にバンドマンたちの焦燥をモダンな感覚で描く。

'60(松竹大船)㊟篠田正浩㊟小杉正雄㊟梅田千代夫㊟池田正義 海老原啓一郎㊟小坂一也、牧紀子、平尾昌章、永井達郎、佐竹明夫、鳳八千代

2 2/20(土)2:00pm 3/4(木)4:00pm 3/16(火)7:00pm

乾いた湖 (87分・35mm・カラー)

60年安保闘争で揺れる大学を背景に、大衆運動を軽蔑し自堕落な生活に溺れる一人の青年の破滅を描き、「松竹ヌーヴェル・ヴァーグ」の流行を代表する1本として注目を集めた。新進の歌人だった寺山修司が初めて映画の脚本を手がけ、武満徹が音楽を担当した最初の篠田作品となった。女優岩下志麻の本格的なデビュー作でもある。

'60(松竹大船)㊟篠田正浩㊟榎葉英治㊟寺山修司㊟小杉正雄㊟佐藤公信㊟武満徹㊟三上真一郎、岩下志麻、炎加世子、小坂一也、山下洵一郎、鳳八千代、伊藤雄之助、沢村貞子、高千穂ひづる

3 2/20(土)5:00pm 3/5(金)1:00pm 3/17(水)7:00pm

夕陽に赤い俺の顔 (82分・35mm・カラー)

建設業界の黒幕が、自らの不正の秘密を握る女性記者を襲うため8人の殺し屋を雇うが、そこへ一人のガマンニアの青年が現れる。篠田=寺山のコンビによるパロディ精神にあふれたアクション・コメディ。篠田自ら「日本映画のポップアートのはしり」と呼ぶ1本。

'61(松竹大船)㊟篠田正浩㊟寺山修司㊟小杉正雄㊟梅田千代夫㊟山本直純㊟炎加代子、岩下志麻、川津祐介、渡辺文雄、小坂一也、三井弘次、緒方啓二郎、内田良平、水島弘、平尾昌章、菅井一郎、柏木優子、神山繁、西村晃

4 2/21(日)11:00am 3/5(金)4:00pm 3/18(木)7:00pm

わが恋の旅路 (91分・35mm・カラー)

有閑マダムとの関係を清算した青年が喫茶店のウェイトレスに惹かれて結婚を決意するが、彼女は自動車事故で記憶をなくしてしまう。松竹のメロドラマ路線復活を受けて、曾野綾子の小説を映画化。ヒロインを演じた岩下志麻はこの年のブルーリボン新人賞など多くの賞を受けた。

'61(松竹大船)㊟篠田正浩㊟曾野綾子㊟寺山修司㊟小杉正雄㊟熊谷正雄㊟山本直純㊟川津祐介、岩下志麻、山村聡、渡辺文雄、月丘夢路、三井弘次、佐藤慶、浜村純

5 2/21(日)2:00pm 3/4(木)7:00pm

三味線とオートバイ (81分・35mm・カラー)

初子と房雄はオートバイの遠乗りで事故にあうが、それがきっかけで、初子の母は医師の畔柳と20年ぶりに再会する。畔柳は初子の実の父親であった。川口松太郎の同名小説を映画化した青春映画。新旧二つの世代を桑野みゆきと川津祐介、月丘夢路と森雅之が演じている。

'61(松竹大船)㊟篠田正浩㊟川口松太郎㊟柳井隆雄㊟小杉正雄㊟浜田辰雄㊟池田正義㊟桑野みゆき、川津祐介、森雅之、月丘夢路、麗麗子、富永ユキ、林洋介、菅原文太、田中晋二

6 2/21(日)5:00pm 3/9(火)1:00pm 3/17(水)4:00pm

私たちの結婚 (66分・35mm・白黒)

海苔業者の実家を支える姉妹が一人の青年に好意を抱く。身を引いた妹は二人の仲を取り持とうとするが、姉は青年への愛情を振り切って別の裕福な青年のもとに走る。松山善三との共同脚本で、篠田は羽田の海苔づくりを脅かす公害問題にも触れながら、貧困による疎外というテーマにも踏み込んでいる。

'62(松竹大船)㊟篠田正浩㊟松山善三㊟小杉正雄㊟梅田千代夫㊟山本直純㊟倍賞千恵子、三上真一郎、牧紀子、木村功、東野英治郎、沢村貞子、清川虹子、春川ますみ、浜村純

7 2/23(火)1:00pm 3/6(土)2:00pm

燃ゆる若者たち 一山の讃歌

(89分・35mm・カラー)

封建的な家庭に育った兄弟が親の強要する出世主義に逆らい、尊厳を取り戻すため困難な登山に挑む。篠田自らが原作に選んだ有馬頼義の短篇小説「二人の息子」を白坂依志夫が脚色。「ぼくの中の一種の私小説として、自分の心情的な気持を映画に託した」(篠田正浩)。

'62(松竹大船)㊟篠田正浩㊟有馬頼義㊟白坂依志夫㊟小杉正雄㊟平高主計㊟山本直純㊟田村高広、早川保、岩下志麻、倍賞千恵子、清水将夫、沢村貞子、城所英夫、浜村純、山村聡、山田五十鈴

8 2/23(火)4:00pm 3/13(土)5:00pm 3/19(金)1:00pm

涙を、獅子のたて髪に

(92分・35mm・白黒)

一人の少女と出会い恋に落ちた港のチンピラ青年が、彼女の父親をそれと知らずに殺してしまう。技巧派、モダニストとして注目された篠田が耽美的様式を顕著にした作品。主演にツイスト・ブームを牽引した藤木孝(歌士)を起用。また本作で加賀まりこが映画デビューした。

'62(松竹大船)㊟篠田正浩㊟寺山修司、水沼一郎㊟小杉正雄㊟梅田千代夫㊟武満徹、八木正生㊟藤木孝、早川保、加賀まりこ、南原宏治、岸田今日子、山村聡、丹波哲郎、永田靖、小池朝雄

9 2/23(火)7:00pm 3/10(水)1:00pm 3/20(土)2:00pm

乾いた花 (96分・35mm・白黒)

花札賭博に憑かれた刑務所帰りの男が賭場で謎の美少女と出会う。石原慎太郎の原作をスタイリッシュに映画化。従来のイメージを覆ってニヒルな中年のやくざを演じた池部良はその後東映の任侠映画路線でも活躍し新境地を開いた。F・コッポラやM・スコセッシが本作のプリントをコレクションに加えたというエピソードも知られている。

'64(松竹大船)㊟篠田正浩㊟石原慎太郎㊟馬場当㊟小杉正雄㊟戸田重昌㊟武満徹、高橋悠治㊟池部良、加賀まりこ、藤木孝、杉浦直樹、三上真一郎、佐々木功、中原功二、宮口精二、東野英治郎、山本礼三郎、山茶花究

10 2/24(水)1:00pm 3/7(日)5:00pm 3/18(木)4:00pm

暗殺 (104分・35mm・白黒)

司馬遼太郎の短篇小説を映画化した篠田初の時代劇。謎に包まれた幕末の策士・清河八郎の半生を、暗殺の命を受けた佐々木唯三郎の視点を通して描く。篠田が自分流の日本的な様式美を確立した本作は、また、勤皇と佐幕の間を行き来する型破りな主人公を演じた丹波哲郎にとっても代表作の一つとなった。

'64(松竹京都)㊟篠田正浩㊟司馬遼太郎㊟山田信夫㊟小杉正雄㊟大角純一㊟武満徹㊟丹波哲郎、岡田英次、早川保、岩下志麻、木村功、小沢栄太郎、武智鉄二、佐田啓二

11 2/24(水)4:00pm 3/6(土)11:00am 3/19(金)4:00pm

美しさと哀しみと (104分・35mm・カラー)

妻子のある身で音子という少女を孕ませた小説家の大木は、画家になった彼女と20年ぶりの再会を果たすが、音子とただならぬ関係にある弟子のけい子は彼女への復讐を誓い彼に接近する。京都と鎌倉を舞台にした川端康成の原作を映画化。デビュー以来のコンビ・小杉正雄の撮影による耽美的な映像も見所。

'65(松竹大船)㊟篠田正浩㊟川端康成㊟山田信夫㊟小杉正雄㊟大角純一㊟武満徹㊟加賀まりこ、山村聡、八千草薫、山本圭、渡辺美佐子、杉村春子

12 2/24(水)7:00pm 3/13(土)11:00am

異聞猿飛佐助 (100分・35mm・白黒)

中田耕治の小説を映画化。関ヶ原の合戦後の徳川と豊臣の対立を背景に、忍者が入り乱れ混迷する攻防戦の行方をハードボイルドなタッチで描く。石原慎太郎が霧隠才蔵に扮して出演。篠田は本作撮影中のトラブルがきっかけで松竹を離れることとなった。

'65(松竹大船)㊟篠田正浩㊟中田耕治㊟福田善之㊟小杉正雄㊟大角純一㊟武満徹㊟高橋幸治、吉村実子、渡辺美佐子、佐藤慶、岡田英治、宮口精二、戸浦六宏、浜村純、丹波哲郎、石原慎太郎

13 2/26(金)1:00pm 3/9(火)4:00pm 3/20(土)5:00pm

処刑の島 (86分・35mm・カラー)

武田泰淳の原作を石原慎太郎が脚色した日生劇場プロの第1作で、篠田にとって独立後初の監督作品となった。流人島として知られる孤島を20年ぶりに訪れた青年が、かつて感化院の少年たちを牛馬のように虐待していた男を探す。彼の復讐を通して意外な過去が明らかになる。篠田自らが「最高傑作」と呼ぶ1本。

'66(日生劇場プロ)㊟篠田正浩㊟武田泰淳㊟石原慎太郎㊟鈴木達夫㊟戸田重昌㊟武満徹㊟岩下志麻、新田昌、三國連太郎、佐藤慶、殿山泰司、信欽三、小松方正

14 2/25(木)1:00pm 3/7(日)2:00pm

あかね雲 (107分・35mm・パートカラー)

独立プロダクション、表現社の製作による第1回作品。昭和12年、越前輪島。貧しい家計を助けるために働きに出た二本まつは、缶詰会社の外交員小杉の勧めで仲居として山頂温泉で働くようになる。小杉を慕うまつのだったが、彼には隠された秘密があった。水上勉の同名小説を鈴木尚之が脚色。岩下志麻はこの年数々の主演女優賞を受賞した。

'67(表現社)㊟篠田正浩㊟水上勉㊟鈴木尚之㊟小杉正雄㊟戸田重昌㊟武満徹㊟岩下志麻、山崎努、佐藤慶、小川真由美、日高澄子、花柳喜草、宝生あやこ、信欽三、赤木蘭子、河原崎長一郎、野々村潔

15 2/26(金)4:00pm 3/10(水)7:00pm 3/20(土)11:00am

心中天網島(103分・35mm・白黒)

ATGと独立プロの提携による「一千万円映画」の一本。近松門左衛門の浄瑠璃をベースに、遊郭を現代美術作品のように構成したイラストレーター・粟津潔、音楽をシナリオの一要素にまで高めた作曲家・武満徹など、さまざまな才能がぶつかりあう一大実験作となった。「キネマ旬報」ベストテンの第1位など同年の映画賞を総なめにした。

'69(表現社=ATG)◎◎篠田正浩◎近松門左衛門◎富岡多恵子◎武満徹◎成島東一郎◎粟津潔◎中村吉右衛門, 若下志麻, 河原崎しづ江, 左時枝, 日高澄子, 滝田裕介, 小松方正, 加藤嘉, 藤原釜足, 浜村純

16 2/25(木)4:00pm 3/6(土)5:00pm

無頼漢(103分・35mm・カラー)

河竹黙阿弥作の狂言「天衣紛上野初花」を基に、寺山修司が脚本を手がけた作品。江戸時代後期、天保の改革に不満を持つ庶民の姿が描かれ、遊び人の直次郎を仲代、花魁の三千歳を若下が演じるほか、小沢や丹波など個性豊かなキャストで彩られた作品。岡崎カメラマンは極力自然主義的な描写を避け、歌舞伎のような雰囲気を出そうとしたという。

'70(東宝=にんじんくらぶ)◎◎篠田正浩◎河竹黙阿弥◎寺山修司◎岡崎宏三◎戸田重昌◎佐藤勝◎仲代達矢, 若下志麻, 小沢昭一, 丹波哲郎, 渡辺文雄, 米倉幸加年, 市川扇房, 芥川比呂志, 中村敦夫, 滝川幸雄, 藤原釜足

17 2/26(金)7:00pm 3/7(日)11:00am 3/17(水)1:00pm

沈黙 SILENCE(130分・35mm・カラー)

遠藤周作が原作、脚本を手がけた作品。キリシタン弾圧が激化する江戸時代の長崎が舞台。ポルトガル人のロドリゴ司祭(ランブソン)がいづつもの困難に遭遇した末、背教を決心するまでが描かれている。篠田は特に本作ではできる限りロケ撮影で作品を仕上げようとしたという。名カメラマン・宮川一夫を迎えて製作に臨んだ最初の作品。

'71(表現社=マコ・インターナショナル)◎◎篠田正浩◎遠藤周作◎宮川一夫◎栗津潔◎武満徹◎デヴィッド・ランブソン, マコ・若松, ダン・ケニー, 加藤嘉, 戸浦六宏, 岡田英次, 若下志麻, 三田佳子, 殿山泰司, 松橋登, 丹波哲郎, 稲葉義男

18 2/25(木)6:30pm 3/12(金)0:30pm

札幌オリンピック(165分・35mm・カラー)

1972年2月に札幌で開かれた第11回冬季オリンピックの公式記録映画。競技者、記者や観客たちへカメラを向けながら、開会式から閉会式にいたる11日間の熱気をそのままに伝えている。寒冷地で貴重な一瞬をとらえる撮影・録音の苛酷さは今も語り草になっている。

'72(ニュース映画製作者連盟)◎◎篠田正浩◎山田信夫, 虫明亜呂無, 小笠原基生, 富岡多恵子◎佐藤勝◎高橋昌也, 岸田今日子

19 2/27(土)11:00am 3/11(水)7:00pm 3/16(火)4:00pm

化石の森(117分・35mm・カラー)

大学病院の実習医・治夫(萩原)の、母親への嫌悪感や移り気な恋心が描かれ、若さゆえの複雑で繊細な心情を捉えている。原作は、石原慎太郎の同名小説。萩原健一は本作で、1973年度製作者協会新人賞を受賞した。

'73(東京映画)◎◎篠田正浩◎石原慎太郎◎山田信夫◎岡崎宏三◎栗津潔◎武満徹◎萩原健一, 二宮さよ子, 杉村春子, 若下志麻, 八木昌子, 田中明夫

20 2/27(土)2:00pm 3/11(水)4:00pm 3/19(金)7:00pm

卑弥呼(99分・35mm・カラー)

邪馬台国の女王・卑弥呼が、恋に身を投じ、それまで国を動かしてきた土着的な呪術の力を無力化させた人物として登場する。篠田は卑弥呼という人物を、縄文文化から弥生文化へと向かう過渡期の日本の象徴的な存在として捉えようとしている。

'74(表現社=ATG)◎◎篠田正浩◎富岡多恵子◎鈴木達夫◎栗津潔◎武満徹◎若下志麻, 草刈正雄, 横山リエ, 河原崎長一郎, 河原崎建三, 三国連太郎, 土方巽, 加藤嘉, 浜村純

21 2/27(土)5:00pm 3/11(水)1:00pm

桜の森の満開の下(95分・35mm・カラー)

桜の妖気に取り憑かれ、片っ端から人を斬殺してゆく山賊の物語。監督は、原作者・坂口が描いた桜を画にすることの難しさを述懐しているが、狂おしいほど豊かに咲く桜とその化身のような女が持つ冷酷なまでの美しさを見事に捉えている。

'75(芸苑社)◎◎篠田正浩◎坂口安吾◎富岡多恵子◎鈴木達夫◎朝倉摂, 内藤昭◎武満徹, 池辺晋一郎◎若山雷三郎, 若下志麻, 伊佐山ひろ子, 西村晃, 観世栄夫, 加藤嘉, 笑福亭仁鶴

22 3/2(火)4:00pm 3/14(日)5:00pm 3/18(木)1:00pm

はなれ瞽女おりん(118分・35mm・カラー)

水上勉の同名小説が原作。男を知って旅廻りの一座を追われ、独り三味線の門付で暮らす「はなれ瞽女」となったおりんをめぐる悲しい愛の物語。監督たちはロケハンに2年、脚本執筆にほぼ1年を費やし、最終的に関東、中部、北陸など約80か所で撮影された。宮川一夫のカメラが秀逸。

'77(表現社)◎◎篠田正浩◎水上勉◎長谷部慶次◎宮川一夫◎栗津潔◎武満徹◎若下志麻, 原田芳雄, 奈良岡朋子, 樹木希林, 西田敏行, 安部徹, 横山リエ, 神保共子, 中村恵子, 宮沢亜古, 浜村純, 殿山泰司

23 2/28(日)10:30am 3/12(金)7:00pm

瀬戸内少年野球団(143分・35mm・カラー)

作詞家・阿久悠が自らの思い出を描いた同名小説が原作。終戦を淡路島でむかえた野球少年たちの青春が綴られる。小説を読んでいた宮川カメラマンは、「時代劇のようなコンポジション」で子どもの世界を広々と捉えたいと考えたという。

'84(YOUの会=ヘラルド・エース)◎◎篠田正浩◎阿久悠◎田村圭◎宮川一夫◎西岡善信◎池辺晋一郎◎夏目雅子, 郷ひろみ, 山内圭哉, 佐倉しおり, 大森嘉之, ちあきなおみ, 島田紳助, 三上博史, 若下志麻

24 2/28(日)2:00pm 3/2(火)1:00pm 3/10(水)4:00pm

鍵の権三(126分・35mm・カラー)

『心中天網島』に続く、近松門左衛門の世話浄瑠璃「鍵の権三重帷子」の映画化。槍もうまく、茶道にも通じた美貌の表小姓・権三(郷)が、茶道の師の妻おさき(若下)と密通したと誤解され、二人して追いつめられてゆく。撮影の宮川は、元禄時代の華やかさを表現しようとして、イーストマン・フィルムを選んだという。

'86(松竹=表現社)◎◎篠田正浩◎近松門左衛門◎富岡多恵子◎宮川一夫◎栗津潔◎武満徹◎郷ひろみ, 若下志麻, 火野正平, 田中美佐子, 加藤治子, 大滝秀治, 三宅邦子, 河原崎長一郎, 竹中直人, 浜村純, 小沢昭一

25 2/28(日)5:00pm 3/12(金)4:00pm

舞姫(123分・35mm・カラー)

日本人留学生とドイツ女性の悲恋を描いた、森鷗外の同名小説が原作。『メフィスト』(1981年)の製作者として知られるマンフレッド・ドルニークと組んで作った日独合作映画で、主たる撮影にはベルリンの元ウルフア撮影所が使われた。主演の郷ひろみは本作のために徹底的にドイツ語を学び語んじて、スタッフたちを驚かせた。

'89(ヘラルド・エース=テレビ朝日=マンフレッド・ドルニークプロ)◎◎篠田正浩◎森鷗外◎田村圭, ハンス・ボルゲルト◎宮川一夫, ユルゲン・ユルゲス◎朝倉摂, ハリー・ロイボルド◎コン・スー◎郷ひろみ, リザ・ウォルフ, 益岡徹, 角野卓造, 佐野史郎, 加藤治子, 山崎努



乾いた花

26 3/2(火)7:00pm 3/14(日)11:00am

少年時代(117分・35mm・カラー)

柏原兵三の自伝的小説「長い道」を原作にした藤子不二雄による漫画の映画化。戦争が激化する中、東京から富山の村に引っ越してきた小学5年生の少年と、学校の仲間や村人との交流が、美しい田園風景の中で描かれている。井上陽水が歌った主題歌も話題となった。

'90(「少年時代」製作委員会)◎◎篠田正浩◎柏原兵三, 藤子不二雄◎◎山田太一◎鈴木達夫◎木村威夫◎池辺晋一郎◎藤田哲也, 堀岡裕二, 若下志麻, 細川俊之, 河原崎長一郎, 小山篤子, 仙道敦子, 大滝秀治, 三田和代, 鈴木光枝, 芦田伸介, 大橋巨泉

27 3/3(水)1:00pm 3/14(日)2:00pm

写楽 Sharaku(138分・35mm・カラー)

わずか10ヶ月で140点あまりの浮世絵を残した謎の絵師・東洲斎写楽。彼が生きた世界がいまも描かれている。本作は、川島雄三の遺志を継ぎ30年間も写楽を研究し続けたフランキー堺による企画で、人間国宝の中村富十郎をはじめ多くの歌舞伎役者が出演している。

'95(西友=TSUTAYA=堺総合企画=表現社=テレビ朝日)◎◎篠田正浩◎皆川博子◎堺正俊, 片倉美登◎鈴木達夫◎浅葉克己, 池谷仙克◎武満徹◎真田白鳥, フランキー堺, 若下志麻, 葉月里緒菜, 佐野史郎, 片岡鶴太郎, 坂東八十助, 中村富十郎, 宮崎ますみ, 竹中直人, 永澤俊夫, 河原崎長一郎

28 3/3(水)4:00pm 3/13(土)2:00pm

瀬戸内ムーンライト・セレナーデ(117分・35mm・カラー)

『瀬戸内少年野球団』『少年時代』とともに「少年三部作」と呼ばれる。阿久悠の「飢餓旅行」が原作。戦死した長男の遺骨を納めようと淡路島から故郷の宮崎へ向かう一家が、道中で様々な人と出逢いながら、日本の敗戦を受け入れてゆく。

'97(松竹=オフィス・トゥー=フジテレビジョン=ポニーキャニオン)◎◎篠田正浩◎阿久悠◎成瀬活雄◎鈴木達夫◎池谷仙克◎池辺晋一郎◎長塚京三, 若下志麻, 鳥羽潤, 吉川ひなの, 高田純次, 羽田美智子, 永澤俊夫, 火野正平, 鷹赤見, 河原崎長一郎, フランキー堺, 余貴美子, 西村雅彦, 竹中直人

29 3/3(水)7:00pm 3/16(火)1:00pm

梟の城(138分・35mm・カラー)

1963年に工藤栄一が映画化した司馬遼太郎の同名小説が原作。豊田秀吉暗殺にすべてをかける伊賀忍者・重蔵を軸に、ライバルとの闘いや女忍者2人との恋などが描かれている。美術を手がけたのは、数々の名監督と仕事とともに、大映京都の美術を力強く支えた西岡善信。

'99(「梟の城」製作委員会)◎◎篠田正浩◎司馬遼太郎◎成瀬活雄◎鈴木達夫◎西岡善信◎湯浅譲二◎中井貴一, 鶴田真由, 葉月里緒菜, 上川隆也, 永澤俊夫, 根津甚八, 山本學, 火野正平, 若下志麻, 中村敦夫, 中尾彬, 小沢昭一, 馬淵清子

30 3/4(木)0:00pm 3/9(火)6:30pm

スパイ・ゾルゲ(182分・35mm・カラー)

篠田監督が10年間あためてきた企画を引退作品として手がけた、国際的なスケールの政治ドラマ。監督は、ドイツ新聞記者として日本に侵入したロシア側のスパイ、ゾルゲを描くことで、自らが生きた日本の昭和を異なる角度から捉えようとしている。

2003(スパイ・ゾルゲ製作委員会)◎◎篠田正浩◎鈴木達夫◎及川一◎池辺晋一郎◎イアン・グレン, 本木雅弘, 椎名桔平, 上川隆也, 永澤俊夫, 葉月里緒菜, 小雪, 夏川結衣, 若下志麻



心中天網島

月	火	水	木	金	土	日
15	16	17	18	19	20	21
2月		休映				
7	10	14	13	19	23	10:30am
燃ゆる若者たち—山の讃歌— (89分)	暗殺 (104分)	あかね雲 (107分)	処刑の島 (86分)	化石の森 (117分)	瀨戸内少年野球団 (143分)	
8	11	16	15	20	24	
涙を、獅子のたて髪に (92分)	美しさと哀しみと (104分)	無頼漢 (103分)	心中天網島 (103分)	卑弥呼 (99分)	鐘の権三 (126分)	
9	12	18	17	21	25	
乾いた花 (96分)	異聞猿飛佐助 (100分)	札幌オリンピック (165分)	沈黙 SILENCE (130分)	桜の森の満開の下 (95分)	舞姫 (123分)	
24	27	30	3	11	17	
鐘の権三 (126分)	写楽 Sharaku (138分)	スパイ・ゾルゲ (182分)	夕陽に赤い俺の顔 (82分)	美しさと哀しみと (104分)	沈黙 SILENCE (130分)	
22	28	2	4	7	14	
はなれ誓女おりん (118分)	瀨戸内ムーンライト・セレナーデ (117分)	乾いた湖 (87分)	わが恋の旅路 (91分)	燃ゆる若者たち—山の讃歌— (89分)	あかね雲 (107分)	
26	29	5	1	16	10	
少年時代 (117分)	梟の城 (138分)	三味線とオートバイ (81分)	恋の片道切符 (82分)	無頼漢 (103分)	暗殺 (104分)	
6	9	21	18	12	26	
私たちの結婚 (66分)	乾いた花 (96分)	桜の森の満開の下 (95分)	札幌オリンピック (165分)	異聞猿飛佐助 (100分)	少年時代 (117分)	
13	24	20	25	28	27	
処刑の島 (86分)	鐘の権三 (126分)	卑弥呼 (99分)	舞姫 (123分)	瀨戸内ムーンライト・セレナーデ (117分)	写楽 Sharaku (138分)	
30	15	19	23	8	22	
スパイ・ゾルゲ (182分)	心中天網島 (103分)	化石の森 (117分)	瀨戸内少年野球団 (143分)	涙を、獅子のたて髪に (92分)	はなれ誓女おりん (118分)	
29	17	22	8	15		
梟の城 (138分)	沈黙 SILENCE (130分)	はなれ誓女おりん (118分)	涙を、獅子のたて髪に (92分)	心中天網島 (103分)		
19	6	10	11	9		
化石の森 (117分)	私たちの結婚 (66分)	暗殺 (104分)	美しさと哀しみと (104分)	乾いた花 (96分)		休映
2	3	4	20	13		
乾いた湖 (87分)	夕陽に赤い俺の顔 (82分)	わが恋の旅路 (91分)	卑弥呼 (99分)	処刑の島 (86分)		

■作品により開映時間が異なりますのでご注意ください。

展示室(7階)

【企画展】

戦後フランス映画ポスターの世界

—東京国立近代美術館フィルムセンター所蔵(新外映コレクション)より

Postwar French Cinema in Posters

— From the Shingaei Collection of the National Film Center

[第1期] 2010年1月7日(土)〜2月14日(日)

[第2期] 2月17日(水)〜3月28日(日)

*月曜日は休室

【常設展】企画展に併設
展覧会 映画遺産

—東京国立近代美術館フィルムセンター・コレクションより—

The Japanese Film Heritage

— From the Non-film Collection of the National Film Center —

開室時間=午前11時〜午後6時30分(入場は午後6時まで)
料金(企画展・常設展共通)=一般200円(100円)/大学生・シニア70円(40円)/高校生以下及び18歳未満・障害者(付添者は原則1名まで)。MOMATバスポートをお持ちの方、キャンパスメンバーズは無料

* ()内は20名以上の団体料金です。
* 学生、シニア(65歳以上)、障害者の方は、証明できるものをご提示下さい。
* フィルムセンターが主催する上映会をご覧になった方は当日に限り、半券のご提示により団体料金が適用されます。

図書室カレンダー

赤字は休室日

3月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

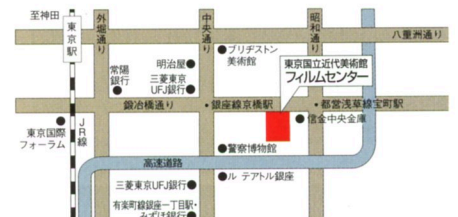
図書室(4階)

開室=火曜日〜土曜日(午後0時30分〜午後6時30分/入室は午後6時まで) 閉室=休館日および日曜日・祝日

2階受付では、「NFCニュースレター」(隔月刊)を販売しています。これは、フィルムセンターのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルム・アーカイブやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。



東京国立近代美術館フィルムセンターは、国際フィルム・アーカイブ連盟(FIAF)の正会員です。FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。



フィルムセンター 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:

東京外口銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
東京外口有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ: ハローダイヤル03-5777-8600
NFCホームページ:
<http://www.momat.go.jp/>
NFC携帯電話ホームページ:
<http://www.momat.go.jp/nfc/k/>

